

女性活躍・働き方応援 シンポジウム

令和4年2月8日（火） 14:00~16:10
（オンライン開催）

<プログラム>

●主催者あいさつ

●第1部

「令和3年度茨城県女性リーダー登用先進企業表彰」

- ・受賞企業の紹介
- ・講評

●第2部 基調講演（14：10～15：10）

基調講演：「自分らしく輝く～これからの生き方、働き方～」

講師：小島 慶子 氏

（エッセイスト・東京大学大学院情報学環客員研究員）

（休憩 10分）

●第3部 トークセッション（15：20～16：10）

〔ファシリテーター〕 有働 文子 氏（フリーアナウンサー）

〔パネリスト〕

小島 慶子 氏（基調講演 講師）

菱木 貞夫 氏（株式会社染めQテクノロジー代表取締役）

長山 昌子 氏（常陽銀行人事部担当部長兼ダイバーシティ推進室長）

藤井 瞭 氏（茨城県 保健福祉部子ども未来課長）

●茨城県女性リーダー登用先進企業表彰

職場においてリーダーとなる女性人材の育成や管理職・役員への登用促進に積極的に取り組み、登用実績が優れている企業等を「茨城県女性リーダー登用先進企業」として表彰します。

【特別優良賞】

◆ 株式会社ヴィオーラ（サービス業、水戸市）



【女性管理職割合 50.0%（産業平均 10.8%）、女性役員数 2 名、従業員数 91 名（うち女性 72 名）】

産業別平均を大きく上回る女性管理職割合を誇るとともに、障害者雇用も積極的に進め、誰もがいきいきと働ける環境づくりや、マネジメント力の育成にも力を入れて取り組んでいる。

◆ 株式会社染めQテクノロジー（製造業、五霞町）



【女性管理職割合 44.4%（産業平均 4.9%）、女性役員数 3 名、従業員数 90 名（うち女性 35 名）】

製造業という女性の参画が比較的難しい業種にありながらも、産業別平均を大きく上回る女性管理職割合を誇っている。また、子育て中の短時間勤務職員の実績に応じた登用や性別や学歴によらない多様な職員配置を行うなどキャリア形成の積極的な支援にも取り組んでいる。

◆ 株式会社諸岡（製造業、龍ヶ崎市）



【女性管理職割合 11.8%（産業平均 4.9%）、女性役員数 1 名、従業員数 226 名（うち女性 56 名）】

キャリアアップの難しい非正規社員から正社員への積極的な転換を進めるとともに、職員が目標とするポストに就くため、目標管理や人事評価を行う「キャリアパス制度」を導入し、職員のキャリアアップを支援する取組を実施している。

【優良賞】

◆ 株式会社鯨井会計（サービス業、つくば市）



【女性管理職割合 23.1%（産業平均 10.8%）、女性役員数 1 名、従業員数 86 名（うち女性 55 名）】

社内研修のほか、外部研修への派遣や女性交流会の実施により、積極的に女性社員のキャリアアップを支援しているほか、毎月 2 日間の「ノー残業デー」設定により時間外勤務の削減を進めるなど仕事と家庭の両立を支援するための取組を実施している。

●基調講演

『自分らしく輝く

～これからの生き方、働き方～』

講師 エッセイスト・東京大学大学院情報学環客員研究員
小島 慶子（こじま けいこ）氏



1972年オーストラリア生まれ。幼少期は日本のほか、シンガポールや香港で育つ。学習院大学法学部政治学科卒業後、1995年にTBSに入社。アナウンサーとしてテレビ、ラジオに出演する。99年、第36回ギャラクシーDJパーソナリティ賞を受賞。ワークライフバランスに関する社内の制度づくりなどにも長く携わる。2014年より、オーストラリア・パースに教育移住。夫と二人の息子はオーストラリアで生活し、自身は日本に仕事のベースを置いて、日豪を行き来している。2017年～ 東京大学大学院情報学環客員研究員（MeDi）。2018年 オーストラリア親善大使。2021年7月から文化放送「大竹まことのゴールデンラジオ」の木曜レギュラーを務める。

●トークセッション

【ファシリテーター】

有働 文子（うどう ふみこ）氏（フリーアナウンサー）



関東を中心に TV・ラジオ・イベント MC 等幅広く活躍中。現代の働く女性を取り巻く様々な課題にフォーカスし、女性がいきいき働ける社会についてトークセッションするラジオ番組「Ladygo! いばらき～明日へのステップ～（LuckyFM 茨城放送毎週月曜 18:30～放送）」パーソナリティ。2児の母。

【パネリスト】

◆ 小島 慶子（こじま けいこ）氏（基調講演 講師）

◆ 菱木 貞夫（ひしき さだお）氏（株式会社 染めQテクノロジー 代表取締役）

1942年東京都台東区生まれ。慶應義塾大学卒業後、自動車用塗料メーカーを起業。2002年に(株)染めQテクノロジーの前身となる会社を設立。顧客の困り事の解決に照準を定め、技術開発に注力。現在ナノ技術をベースに、再生テクノロジーを開発。人材活用には柔軟な考えを持ち、性別・経験・年齢を問わない評価制度、勤務時間の短縮に向けた取組みを行っている。2021年4月旭日単光章を受章。



◆ 長山 昌子（ながやま まさこ）氏（常陽銀行 人事部担当部長兼ダイバーシティ推進室長）

1991年入行。経営企画部広報室長、本店営業部副部長を経て2021年10月から現職。ダイバーシティ推進を通じて、企業価値の向上につなげる好循環を生み出すべく、女性の活躍機会の拡充や管理職への登用に向けた取組みの強化、社員の意識改革などの各種施策の実現に向けて日々奮闘中。



◆ 藤井 瞭（ふじい りょう）氏（茨城県 保健福祉部子ども未来課長）

2019年4月に総務省から茨城県に出向し、2020年から現職。県内の待機児童解消や幼児教育・保育の推進に従事するとともに、管理職として働きやすい職場づくりに努めている。また、2021年12月に第2子が誕生し、1か月の育児休業を取得。

